平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月11日

上場会社名　ローヤル電機株式会社　　上場取引所　大
コード番号　6593　　URL　http://www.royal-elec.co.jp/
代表者　（役職名）代表取締役社長執行役員　（氏名）佐藤　和義
問合せ先責任者（役職名）財務経理部長　（氏名）鮫島　弘一　TEL 03(5424)1860
四半期報告書提出予定日　平成23年11月11日
配当支払開始予定日　—
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

（百万円未満切捨て）

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績（平成23年4月1日～平成23年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	2,855	33.0	214	977.7	211	503.6	108	—
23年3月期第2四半期	2,147	47.1	19	—	35	—	2	—

（注）包括利益　24年3月期第2四半期　108百万円　（—%）　23年3月期第2四半期　△41百万円　（—%）

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	25.65	—
23年3月期第2四半期	0.59	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	7,151	5,010	70.1
23年3月期	6,478	4,951	76.4

（参考）自己資本　24年3月期第2四半期　5,010百万円　23年3月期　4,947百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
24年3月期	—	0.00			
24年3月期（予想）			—	7.50	7.50

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,818	5.1	361	533.5	380	463.0	344	—	80.92

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

新規 ―社 （社名） 、 除外 ―社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年3月期2Q	4,342,554 株	23年3月期	4,342,554 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	138,178 株	23年3月期	88,778 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年3月期2Q	4,248,245 株	23年3月期2Q	4,253,776 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外でありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きは終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 2
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 2
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 2
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 2
３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要 …… 2
４．四半期連結財務諸表 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 5
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 6
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 7
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（５）セグメント情報等 …… 8
（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 9
（７）重要な後発事象 …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による落ち込みからの回復が順調に進んできたものの、長引く円高及び欧州金融危機等の影響もあり、依然として先行きは不透明な状況で推移いたしました。

このような経済状況のもとで、当社グループは、顧客ニーズに的確に対応した新製品の開発と短納期化に努め、「軸流ファン」の中国への生産移管を推進し、熊谷工場との効率的生産システム構築による業績向上に総力をあげて取り組んでおります。

上記の経済環境のもと、当第２四半期連結累計期間における売上高は28億５千５百万円(前年同四半期比33.0%増)、営業利益は２億１千４百万円(前年同四半期比977.7%増)、経常利益は２億１千１百万円(前年同四半期比503.6%増)、四半期純利益は１億８百万円(前年同四半期は２百万円の四半期純利益)となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第２四半期会計期間末の総資産は、7,151百万円（前期末比672百万円増加）、純資産は5,010百万円（前期末比58百万円増加）、自己資本比率は70.1%（前期末76.4%）となりました。

総資産の増加は、主に売上増加による売上債権の増加と貸付金の増加によるものです。純資産の増加は、配当の支払を上回る四半期純利益の計上があったことによります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間における業績と進捗状況を勘案し精査を行っておりますが、現段階では平成23年５月13日に公表しました業績予想を修正しておりません。今後、業績予想に大きな変化がある場合には適切に開示してまいります。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第２四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、見積実効税率を使用できない場合には、法定実効税率を使用しております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	521,884	622,222
受取手形及び売掛金	1,424,158	1,591,154
有価証券	18,502	17,781
営業投資有価証券	1,419,606	1,454,062
商品及び製品	147,419	154,655
仕掛品	324,898	329,386
原材料及び貯蔵品	530,425	459,321
販売用不動産	148,000	－
繰延税金資産	31,693	31,122
その他	39,172	645,313
貸倒引当金	△3,814	△3,722
流動資産合計	4,601,948	5,301,297
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	281,935	269,848
機械装置及び運搬具（純額）	66,378	62,112
工具、器具及び備品（純額）	40,135	40,246
土地	662,485	662,485
リース資産（純額）	29,072	24,931
有形固定資産合計	1,080,007	1,059,625
無形固定資産		
のれん	339,464	318,891
借地権	32,841	32,841
その他	39,208	38,886
無形固定資産合計	411,515	390,619
投資その他の資産		
投資有価証券	325,106	335,799
その他	65,655	67,467
貸倒引当金	△5,349	△2,927
投資その他の資産合計	385,412	400,338
固定資産合計	1,876,935	1,850,583
資産合計	6,478,883	7,151,881

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	704,342	877,316
短期借入金	－	500,000
1年内返済予定の長期借入金	99,324	93,217
未払法人税等	20,700	17,149
賞与引当金	48,437	49,005
その他	183,725	161,142
流動負債合計	1,056,530	1,697,830
固定負債		
長期借入金	93,413	49,858
リース債務	18,233	13,452
繰延税金負債	72,530	80,472
退職給付引当金	263,574	274,613
役員退職慰労引当金	4,504	7,541
資産除去債務	14,700	14,700
その他	3,584	3,345
固定負債合計	470,539	443,982
負債合計	1,527,069	2,141,813
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,538,448	1,538,448
資本剰余金	1,676,743	1,676,743
利益剰余金	1,947,769	2,035,473
自己株式	△201,128	△227,043
株主資本合計	4,961,833	5,023,622
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	40,239	41,969
為替換算調整勘定	△54,145	△55,524
その他の包括利益累計額合計	△13,905	△13,554
少数株主持分	3,886	－
純資産合計	4,951,814	5,010,067
負債純資産合計	6,478,883	7,151,881

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
売上高	2,147,676	2,855,995
売上原価	1,754,659	2,260,820
売上総利益	393,016	595,174
販売費及び一般管理費	373,095	380,476
営業利益	19,921	214,697
営業外収益		
受取利息	106	240
受取配当金	4,529	4,805
持分法による投資利益	4,532	5,505
受取賃貸料	5,016	5,460
その他	16,976	7,740
営業外収益合計	31,160	23,752
営業外費用		
支払利息	2,590	1,750
有価証券評価損	792	721
為替差損	10,127	22,221
その他	2,464	1,864
営業外費用合計	15,974	26,557
経常利益	35,107	211,892
特別利益		
貸倒引当金戻入額	58	－
役員退職慰労引当金戻入額	1,968	－
特別利益合計	2,027	－
特別損失		
固定資産除却損	－	46
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	15,643	－
クレーム関連対策費用	－	83,697
特別損失合計	15,643	83,744
税金等調整前四半期純利益	21,491	128,147
法人税等	19,252	19,785
少数株主損益調整前四半期純利益	2,238	108,361
少数株主損失（△）	△270	△611
四半期純利益	2,509	108,972

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	2,238	108,361
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△34,387	1,729
繰延ヘッジ損益	△562	－
為替換算調整勘定	△8,587	△1,486
その他の包括利益合計	△43,537	243
四半期包括利益	△41,299	108,604
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△41,299	108,712
少数株主に係る四半期包括利益	－	△107

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	21,491	128,147
減価償却費	56,669	50,114
のれん償却額	20,573	20,573
有形固定資産除売却損益（△は益）	－	46
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△1,042	△2,513
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	15,643	－
賞与引当金の増減額（△は減少）	830	567
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△27,095	11,039
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△9,569	3,037
受取利息及び受取配当金	△4,635	△5,046
支払利息	2,590	1,750
有価証券評価損益（△は益）	792	721
持分法による投資損益（△は益）	△4,532	△5,505
売上債権の増減額（△は増加）	△77,670	△174,312
営業投資有価証券の増減額（△は増加）	△30,197	△34,455
たな卸資産の増減額（△は増加）	△318,174	207,380
仕入債務の増減額（△は減少）	200,305	161,422
未払消費税等の増減額（△は減少）	△243	△5,710
為替差損益（△は益）	106	75
その他	17,072	△20,545
小計	△137,086	336,786
利息及び配当金の受取額	4,670	5,043
利息の支払額	△2,500	△1,813
法人税等の還付額	13,842	12,286
法人税等の支払額	△14,458	△16,035
営業活動によるキャッシュ・フロー	△135,531	336,267
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	50,000	－
有形固定資産の取得による支出	△22,979	△18,189
無形固定資産の取得による支出	△3,138	△8,189
投資有価証券の取得による支出	△2,221	△2,280
貸付けによる支出	－	△600,000
その他	－	△2,500
投資活動によるキャッシュ・フロー	21,660	△631,158
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	－	500,000
長期借入金の返済による支出	△49,662	△49,662
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△4,780	△4,780
自己株式の取得による支出	△9	△25,915
配当金の支払額	△21,088	△21,532
財務活動によるキャッシュ・フロー	△75,541	398,109
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,226	△2,881
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△193,638	100,337
現金及び現金同等物の期首残高	531,219	361,775
現金及び現金同等物の四半期末残高	337,580	462,112

（４）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（５）セグメント情報等
【セグメント情報】
Ⅰ　前第２四半期連結累計期間（自平成22年４月１日　至平成22年９月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント						その他（注）1	合計	調整額（注）2	四半期連結損益計算書計上額（注）3
	送風機事業	住設事業	自動巻線機事業	企業再生支援事業	アクア関連事業	計				
売上高										
外部顧客への売上高	1,155,875	368,421	575,030	35,920	12,428	2,147,676	－	2,147,676	－	2,147,676
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
計	1,155,875	368,421	575,030	35,920	12,428	2,147,676	－	2,147,676	－	2,147,676
セグメント利益又はセグメント損失(△)	123,478	26,139	△32,576	30,707	△24,600	123,149	△10,705	112,444	△92,522	19,921

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業を含んでおります。
２．セグメント利益の調整額△92,522千円の主なものは、当社の総務部門等、一般管理部門に係る費用であります。
３．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間（自平成23年４月１日　至平成23年９月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					その他（注）1	合計	調整額（注）2	四半期連結損益計算書計上額（注）3
	送風機事業	住設事業	自動巻線機事業	企業再生支援事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	1,308,952	475,139	879,040	39,968	2,703,100	152,894	2,855,995	－	2,855,995
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－	－	－	－	－
計	1,308,952	475,139	879,040	39,968	2,703,100	152,894	2,855,995	－	2,855,995
セグメント利益又はセグメント損失(△)	183,182	46,096	44,717	34,759	308,755	△4,209	304,545	△89,848	214,697

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業を含んでおります。
２．セグメント利益の調整額△89,848千円の主なものは、当社の総務部門等、一般管理部門に係る費用であります。
３．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
４．アクア関連事業は平成22年10月31日付で、株式会社バイコムに事業譲渡いたしました。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（７）重要な後発事象
該当事項はありません。

（追加情報）
会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用
当第１四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号　平成21年12月４日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号　平成21年12月４日）を適用しております。